

## 名前

柳沢巴恵（やなぎさわ・ともえ）

## 性別・誕生日

女性・10月10日

## 宗旨・思想

特になし

## 出生地・現住所

福島県伊達市  
八百万区東万3丁目「柳社員寮 W-01」101号室

## 来歴

福島県伊達市に生まれる。  
生後間もなく岩手県奥州郡伊里市に転居する。  
私立北東北大学付属小学校卒業。  
祖父が引退し、母が「柳」の会長となる。  
私立北東北大学付属中学校卒業。  
私立六星学園高等学校入学。

## 人物

あまりしゃべらず、静かな影のような存在。母からのプレッシャーが非常に大きく、クラスのみならずあまり関わらないように厳命されている。しかし母の言いつけを守り通さずに、クラスでワイワイしているところが好き。考えていることを、あまり行動や表情には出さないのが、たまに照れたりする表情が印象に残る。未来を予測する能力に優れるという、実は特殊な人材。

## 家族

柳沢創	父	東京大学文科三類出身、フリーター
柳沢博美	母	東京大学経済学部出身、「柳」会長
柳沢悟	祖父	北東北大学社会科学部出身、「柳」名誉会長
柳沢真梨恵	妹	六星学園1年

## 備考

六星学園へは特殊推薦入試での出願、合格。  
母は六星学園の理事長。

祖父は巴恵と真梨恵をかわいがっていて、自由な人生を送らせてやりたいと常に思っている。一方、母は「柳」の次期会長として、常に巴恵と真梨恵を厳しく指導している。父は数年前にフラットと出て行ったまま、会長に就任することもなく気ままな生活を送っているらしい。悟はそれを苦笑いしながらも容認しているが、博美は創は存在しないものとして扱っている。本条宇宙とは仲がいいので、「柳」本社内では宇宙が次期総帥になるという噂がささやかれている。しかし巴恵の意中の人は、他にいるようだ。（そして、その人は一番人気の男らしい）普段は自分の未来予測能力をコントロールしており、下手に将来を読むことはしないよう心掛けている。これは知りたくない事実も見ることがあるからで、高校進学当初までは自分の能力に苦しめられてきた（彼女の冷静沈着な人格が形成されたのもこれが原因）。しかし制御することができるようになってからは、たまにはあるが明るい表情が見え隠れするようになった。

同じ能力を持つ者は非常に少数であるが、実はクラスの中にもいることが判明し、巴恵は衝撃を受けた。同じように苦しんでいるのではないかと心配した巴恵は、その永井笙に声をかけ、以来能力に関するアドバイスをすることになる。もっとも、笙は自分の能力に気が付いておらず、無意識の中で力を発揮していたため、特に苦悩などはなかったという。

そんな彼女だが、一つだけ予測できないことがあった。それは如月栄人に関する未来であり、恋愛はもちろん彼が関わった事案の将来が全く見えないというのである。困惑した巴恵は夏希に相談しており、夏希は「トモ（巴恵のこと）が当事者だからだと思うよ」と結論づけた。しかし実際のところ栄人の恋愛事情以外の面もぼやけたままで、笙に探ってもらうことに。その結果、彼にも「全然想像できない」と言わしめるものであった。